



# YES 通信

〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2023年1月号

## 国立高等専門学校 のメリット・デメリット

面談の際に高専（国立高等専門学校）を指している生徒の話が聞きました。高専は私も注目している学校なので、紹介したいと思います。

メリットは、まずは校則が自由だということですね。5年制なので大学2年生に相当する生徒もいますし、実際には大学に近いようなイメージだと思います。かなり自由な校風と言っているでしょう。

就職率がほぼ100%というのも大きな魅力です。高専は即戦力を買われ、昔から就職率ほぼ100%を保っています。それも、大企業に入っている人がとても多いのです。注目すべきは10月1日時点での就職内定率の高さです。大学卒が50%後半から70%後半なのに対して、高専卒は90%を保っています。旧帝大等人気の大学程早く決まる傾向があるので、高専生がいかに人気があるのかわかります。

長期休暇が長いのも魅力です。長期休暇が1か月半あります。その時間を使って、旅行等自分の好きなことをしたり勉強したりできます。

私が個人的に一番いいなあと思うのは国立大学に3年次編入できるという点です。高専は先ほども書いたように高専5年生まであります。それを終えると専攻科高専でさらに2年学びたいと心か主に国立大学に編入することができます。この大学編入は編

入試験に合格するとその大学の大学3年生東京大学、京都大学は二年時になれるというものです。

何がいいかというと、少ない教科数で比較的簡単に国立大学に入れるということです。編入試験は3教科ほどで受験することができます。比較的簡単と言っても、一般の大学入試に比べてなので、大変なことに変わりはありません。しかし、大学ごとに編入試験の日程が異なるので、通常の受験だと国立大学は1校しか受験できませんが、編入試験は複数受験することも出来るので、高専は隠れた進学校とも言えるのです。九大にも多くの高専生が合格しています。そして一般の九大生からは「すごい」と言われる程なのです。なんと1・2年時の成績は「優」とみなされるし、高専で専門知識をどこまで学んでいるから研究にも強いのです。

これに対しデメリットはレポートが多い事です。高校時点で効率よくレポートをさばく術を身に付けられることはメリットとも言えますが、学生にとっては苦しくてレポートに感じるものがあります。赤点が60点というのも学生にとっては大きなデメリットです。最終成績で赤点が3個以上ある場合は留年なのだそうです。3年生以上は必修で赤点を一つでも取ってしまった時点で留年が確定するであろうのでかなり厳しいです。

数学がものすごくスピードで進むそうなので数学はしっかり勉強しておく必要性があります。

学年が上がって専門教科に数学を使うので数学だけはしっかりとやっておいたほうがいいと思います。ただ、あまり悲観的になることはありません。追試験はありますので、そこで取れば問題はありませんが、学校生活は楽しくなくなると思っているのでならないように準備しておきましょう。

最後のデメリットは、専門的な学校なので進路変更が難しいという所です。専門の良い面もあるので自分の特徴や将来のことをしっかりと考えて進路は決めるべきでしょう。

あと賛否両論あるのが寮生活だと思います。かなり窮屈に思う方も多いとは思いますが、私は寮生活を経験していた者として、大きなプラスになると考えています。人生のうちに寮生活を経験することはコミュニケーションスキルの育成にも大いに役に立つと考えています。

個人的な意見でつらつらと高専について書いてみましたが、福岡には久留米、北九州、有明と3つの高専があります。一番難易度が高いのが久留米高専でこちらの学区でいうと城南高校くらい難易度です。一番入りやすい有明高専でも筑前高校より難易度は高いので、勉強もしっかりとやらないと簡単にはいきません。しかし、設備も高めとても良い環境で工学系の学びが出来ますので、考えてみてはいかがでしょうか？

# やる気相談室

## 言論

### 「陰謀論の方が正しかった」イーロンマスク氏がそのようなことを言ったとか？その様な噂がながれていますが、イーロンマスク氏が「Twitterを買収したことが何かと話題になっています。ただどうしてもマスク氏はその

なのかも知れません。このようなことが明

の偉大さに感動したのです。

るみに出て来ているのが、イーロンマスクが「Twitterを買収したからなのです。共産党政権等の権力集中によって言論統制させるのではなく、アメリカのような資本主義国であっても民主党政権の依頼を受けて一方的な言論統制が行われていたのが、Twitterの内部情報の暴露でわかってきたのです。(民主党は大金持ちから支援)

私は「Twitter」が流行り始めた頃は熱心に行っていたのですが、匿名でみんな言いたい放題のところ、私には引かかっていた「Facebook」が出て来たらFBに移行して行きました。しかし、今回のイーロンマスク氏が「Twitter」を買収したことで然「Twitter」を見る機会が増えました。今は「Twitter」が一番フェアな情報源です。

のマイナス面しか報道しないのであえてプラス面を書いてみたいと思います。

みなさんは香港の現状をどのように捉えていますか？

いろいろな捉え方があると思いますが、私は勝手にですが「明日は我が身(日本も香港のようになるかもしれない)」という危機感を持っています。

多くの方は、中国は情報統制されている独裁国家だからで、日本は関係ないと思っ

てみていたのですが、そこでのあまりにも一方的な報道を目的の当たり前にしてメディアに対する不信感を持つことも、そのような一方的な状況下で頑張っているトランプ

ことを行っていったらある程度中流の生活が出来ていきましたが、今の時代は一部の富裕層と大多数の貧困層という二極化になっていきます。人と同じことをやっていたら後者になってしまいます。情報は上手に活用したいものです。

佐藤まどか著

一〇五度

書籍紹介



この本は私が読んでいる教育関係のメルマガで紹介されていた本です。おじいちゃんの影響で椅子に興味を持ち将来は椅子のデザイナーになりたい中学生と、デザイナーやアート系の仕事は堅実性がないからもっと堅実な仕事に就くために先ずは良い大学に進学することを期待する父を中心とした人間模様を描いています。塾でも、ダンサーや俳優、声優などを目指したいという子供と堅実な道を歩んで欲しいという親の葛藤はよくあることです。そのような人間ドラマを子供向けの小説に仕上げた本です。

主人公の真は都内の中高一貫校に編入します。そこでスラックスを履いた梨々と出会い二人で「全国学生チェアデザインコンペ」に挑戦することになります。梨々は大手の椅子メーカーの娘でデザインを椅子に作り込んでいくモデラーの技術を勉強していました。デザインが得意な真とモデラーの梨々の挑戦が始まるのです。その挑戦を応援する祖父と母そしてその前に立ちはだかる大きな壁である父の物語です。夢に向かうとはどういうことなのか？仕事とは何なのか？面白く読めて学べる本でした。私には真のように学生時代に目標や夢がありませんでした。なので、真のように夢に向かって頑張る学生を見るととても羨ましく感じます。真剣に取り組んだことは何か結果になって自分に返ってくるのだと感じさせられる本です。